



成田中だより

令和6年1月22日

成田市立成田中学校

TEL 0476-22-0304

生徒数 504名

文責 濱谷 昌人

《令和5年度学校教育目標》『 夢 へ 』

「誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校」を生徒とともに目指します！

第3回避難訓練 ～休み時間に、予告なしでの実践的訓練と実施！～



1月9日（火）、始業式の日のお休み時間に、生徒達には全く連絡をしていない状況の中で、地震を想定した第3回目の避難訓練を実施しました。今回は、これまでの避難訓練の成果を試すために、生徒達へは事前に通知せず、しかも、生徒達が様々な場所で活動している休み時間の中で、より実践的な訓練に挑戦してみました。

そして、当日は寒い中でしたが、地震発生の緊急放送が流れると、廊下やトイレをはじめとする学校中の各場所から、緊張感を持って一斉にグラウンドへ避難してきました。1月1日に発生した能登半島地震を意識していた生徒も多かったことでしょう。迅速で臨機応変な動きに、これまでの訓練の成果と成中生の意識の高さを感じることができました。誰もが寛いでいたり遊んでいたりする休み時間に、およそ500人の集団が、短時間でグラウンドへ移動し、集合点呼を完了させたことは大変立派でした。それでも、これは成中生の真面目さ故だったと思いますが、わざわざ教室へ戻ってきて防災頭巾をかぶってからグラウンドへ避難していった生徒も多かったようです。安全主任のI先生から指摘を受けた通り、もしもの時は教室へ戻ることなく、それぞれいる場所から手などで頭を守りながらいち早くグラウンドへ避難することを優先してください。いざという時には、今回の反省をしっかりと生かしていきましょう。決して一人も命を落としてはならないということを強く肝に銘じておきたいです。

今回は、近くに先生がいなかったという人も多かったのではないのでしょうか。地震を想定しての訓練でしたが、学級委員長や班長をはじめ、その場面で指示を出さなければならない人が、落ち着いてリーダーシップを発揮することができていたなら良かったです。いつも想定通りの災害が発生するとは限りません。学校外で発生する可能性だってあります。たった一人で判断し、対応しなければならない時があるかもしれません。そんな時、自分自身の命を、家族の命を、仲間、そして、地域の皆さんの命を守る成中生であってください。だからこそ、保育園・幼稚園・小学校の時から繰り返し行われているこの避難訓練は、とても大切なのです。これからも、真剣に取り組んでいく必要があります。その経験が、必ず、いざというときに発揮されるはず。たとえ、それが、学校外の場所であったとしてもです。

皆さんの中では想定外の訓練となったと思いますが、それぞれが緊張感を持ってよく頑張りました。防災に関しては、想定を信じてはいけません。状況下で冷静に最善を尽くすことと率先避難者となることが大切です。今回の訓練での経験を必ず今後には生かしていきましょう。

予餞会に向けて ～決起集会でのI実行委員長の想い～



県内私立高校の入試が始まり3年生は受験真っ只中ですが、1・2年生は12月に予餞会実行委員会が発足し、予餞会に向けての活動が始まっています。予餞会実行委員を中心に1・2年生の皆さんが、卒業生への感謝の気持ちを胸に勢いよくスタートを切りました。

1月12日（金）には、決起集会が実施されました。1・2年生全員が体育館に揃い、予餞会実行委員会の皆さんの進行で決起集会を実施しました。そして、予餞会実行委員長のI.H.さん(2年)と生徒会担当のM先生から、3年生への感謝の想いと予餞会成功へ向けての意気込みが語られ、1・2年生の皆さんの心に響いたに違いありません。

◎1・2年予餞会決起集会の様子「さあ、卒業生の為に！」ん。この3年間、コロナ禍の中で様々な工夫を凝らしながら予餞会を開催してきましたが、多くの制限が解除された今年は、昨年度までの予餞会を参考にしながらも、新しい発想と創意工夫で、3年生を感動させる予餞会を創り上げていってくれることでしょうか。今年の予餞会スローガンは『**Toward the dream ～卒業生に幸あれ～**』だということが、実行委員長のIさんから紹介されました。『**Toward the dream**』は、「夢に向かって」という意味で、今年度から学校教育目標が『**夢へ**』に変わった成田中学校にピッタリのスローガンだと私も嬉しく思います。そして、『**卒業生に幸あれ**』からは、卒業生への感謝の気持ちとこれからの活躍を願う1・2年生の皆さんの温かい想いが伝わってきます。とても素敵なスローガンだと思っています。ぜひ、この気持ちを在校生の皆さんでしっかりと共有して、心を一つに取り組んでいってほしいと思います。

歌声の伝統を重んじてきた成田中学校の予餞会では、在校生と卒業生の合唱が大きな見せ場となるはずですが、卒業式の合唱も同時進行で練習している様子を見ていると、これだけたくさんの曲を仕上げていくのは本当に大変だろうと思っています。それでも、音楽の時間や朝・帰りの会で、熱心に歌っている皆さんの姿を見ていると、成中生の歌声に懸ける強い想い「成中プライド」が伝わってきます。練習時間は十分ではないと思いますが、それでも、歌声の伝統を引き継いでいくのが成中生なのだと信じています。



◎予餞会準備開始！各係会ごとに張り切って頑張っています！3年生は、完成を楽しみにしてください！

！実行委員長の言葉より



こんにちは。今年の予餞会実行委員長になりました、2年〇組I.H.です。

先ほどスローガン発表がありました。今年2年〇組さんの「Toward the dream」と1年〇組さんの「～卒業生に幸あれ～」を合わせ、「Toward the dream～卒業生に幸あれ～」に決めました。このスローガンには3年生にそれぞれ夢に向かって突き進んでいって欲しい、そして、幸せがありますよという意味を含め実行委員で決めさせてもらいました。このスローガンのように予餞会が終わったあと、3年生

に温かい笑顔で溢れ、「高校でも頑張ろう！、幸せな時間だったな、面白かったな」と思ってもらえるような会にしたいです。そのために私は、まずこれまでの3年生への感謝の気持ちを思い出し、自分でやるべきことを見つけて、周りの人と協力しながら一生懸命取り組みたいと思います。みなさんも部活、委員会、その他の学校生活の中でお世話になった先輩方が幸せだったと思ってもらえる会にするために、自分はこんなことをする！という目標を立ててみてください。

私たち予餞会実行委員だけでは会を成功させることは難しいです。なので、皆さんの協力が必要です。1人ひとりが指示をよく聞く、テキパキ行動するなどして最高の会を作ってください。

F.H. 先生、お世話になりました！ ～小学校でも頑張ってください～



◎毎朝笑顔で健康観察板を集めてくれたF先生！

◎3年衛生委員会からお礼の挨拶を受けるF先生！

成中生の皆さんには寂しいお知らせとなります。4月から健康推進教員として保健室で皆さんに寄り添ってくださっていたF.H.先生が、1/19（金）で成田中学校の健康推進教員を退職されました。F先生は、地元の東京都の小学校での採用が決まり、今後は小学校の保健室で活躍することとなります。成田中学校としては、これまで本校の保健衛生のために尽力してくださったF先生に感謝の気持ちでいっぱいです。次の小学校でも頑張ってください。成田中のみんなが応援しています。

F.H. 先生より ～何事にも一生懸命取り組める成中生～

こんにちは！健康推進教員のF.H.です。

保健室にあまり来室しない人は、話せる機会が少なかったと思います。

ですが、掃除の時間や、廊下などで、すれ違った時にきちんと挨拶ができていたり、体育祭でたくさん怪我をしてもめげずに練習を続けたり、毎日、朝の会と帰りの会に綺麗な合唱の声が保健室まで聞こえてくる、そんな何事にも一生懸命に取り組める皆さんの姿から学びと元気ももらっていた9ヶ月間でした。

場所は離れてしまいますが、部活や勉強、自分のやりたいことに向かって頑張る皆さんを応援しています！これからも寒い日が続きますが、健康に気をつけて頑張ってください！



新春部活動大会速報

～女子駅伝チームが印西近隣駅伝で入賞、テニスU-13で男女とも健闘～



令和6年新春とともに、早速各種目の大会が始まっています。

1/6 (土)、まずは、ソフトテニス部がU-13印旛支部予選大会(印旛地区1年生大会)に挑み、男子の部に出場したO.E.(1年)・U.K.(1年)組と女子の部に出場したK.A.(1年)・K.S.(1年)組がベスト16まで進み、県大会出場のベスト8まであと一歩でした。出場した男女それぞれ3ペアとも、最後まで諦めずにボールを追っている姿が印象的でした。これからの成長を楽しみにしています。

次に1/13 (土)、陸上競技部が、印西市の松山下公園内コースで開催された印西近隣新人駅伝競走大会に出場し、女子AチームがエースM.R.さん(2年)が他校のエースランナーと競り合いながら好スタートを切ると、最後はアンカーK.M.さん(1年)が上位チームを逆転する力走を見せ見事に6位入賞を果たしました。各校から複数チームが参加できる大会だったので、短距離メンバーも含めほとんどの陸上競技部員が出場し男女のそれぞれのチームが仲間の声援を受けながら精一杯の走り^{たすき}で襷^{つな}を繋ぎ切ることができました。

最後に1/14 (日)、卓球部が、成田市オープン卓球大会という県内外の強豪校も集まる大会に挑戦しました。男女チームとも、残念ながら予選リーグ敗退でしたが、互いに声を掛け合いながらよく頑張っていました。強豪校にひるむことなく挑めたことは、最後の夏に向け良い経験になった大会だったと思います。

